

代表質問から

6月23日の本会議では、5人の議員が市政全般に対する各会派代表質問を行い、市長はじめ市当局の考えをいただきました。
主な質問・答弁の概要は次のとおりです。

本会議での質問などの様子は、名古屋市ウェブサイト(市会情報)から録画中継を視聴できます。



個人質問から

6月24日から6月28日の本会議では、22人の議員が市政全般に対する個人質問を行い、市長はじめ市当局の考えをいただきました。
主な質問・答弁の概要は次のとおりです。



6月24日

江上 博之 議員 (共産)

知事リコール署名に係る市長の政治責任

質問 リコール活動を行っていた者の中から逮捕者が出たが、市長の政治的・道義的責任についての考えは。
答弁 独自調査で徹底的に事実を究明することで自らの責任を果たすつもりであり、県警の捜査に一定の目処が立った段階で公表したい。(河村市長)

鈴木 和夫 議員 (自民)

南海トラフ地震発生時における山崎川下流域の浸水想定

質問 緑政土木局は山崎川下流域で堤防の沈下抑制を進めているが、防災危機管理当局は南海トラフ地震発生時に浸水被害を想定している。どちらを信じればよいのか。
答弁 ご指摘のとおりで、誤解を生じないよう市民に違いをわかりやすく説明すべきと思う。(河村市長)

うえぞの 晋介 議員 (民主)

本市の介護現場におけるハラスメントへの対応

質問 介護従事者に対するハラスメントの防止に向けて、他都市を参考に本市でも取り組みを行う考えは。
答弁 利用者およびその家族向けの啓発チラシを作成して広く周知を行い、ハラスメントのない介護現場の実現に取り組んでいく。(健康福祉局長)

手塚 将之 議員 (減税)

コロナ禍における本市の救急搬送と医療提供体制

質問 救急搬送困難事案の発生状況を踏まえ、搬送先の確保に向けた体制の整備に取り組む考えは。
答弁 昨年度の救急搬送困難事案は前年度の約2.2倍となっており、医療機関等との調整を続け、搬送先の確保など体制整備を進めていく。(消防長、健康福祉局長)

ふじた 和秀 議員 (自民)

パロマ瑞穂スタジアムの新型コロナワクチン優先接種

質問 パロマ瑞穂スタジアムの予約枠を活用し、社会的養育施設などの職員や、区政協力委員といった地域団体の方に対し、ワクチンの優先接種を進める考えは。
答弁 予約の空き枠の有効活用の視点から、希望する社会的養育施設、トワイライトスクール・ルーム、学童保育の職員や、早期に名簿の取りまとめ等が可能な地域団体の方、あわせて約1万人に対し、早期にワクチン接種が実施できるよう取り組んでいく。(健康福祉局長)
<その他の質問項目>
愛知県知事解職請求に係る不正署名問題の全容解明に向けた取り組み、GIGAスクール構想への対応、B6型蒸気機関車の活用に対する各局の認識 など

岡本 やすひろ 議員 (民主)

新型コロナワクチンクーポン券配布の前倒し

質問 市内のワクチン接種率を高め、集団免疫を早期に獲得するためにも、クーポン券ができる限り早期に市民に届くよう発送の前倒しをするべきでは。
答弁 直近の状況としては、環境が整備されること等により集団接種等の予約枠に空きが生じている。希望する市民に1日でも早くワクチンを接種していただくことは重要であり、市医師会等と調整しながらクーポン券配布の前倒しについて前向きに検討する。(健康福祉局長)
<その他の質問項目>
医療機関におけるモデルナ社製ワクチンの使用、「第5波」に備えた本市の感染症対策、コロナ禍からの景気回復対策 など

6月23日

鈴木 孝之 議員 (減税)

全市立小学校への常動スクールカウンセラーの配置

質問 全市立小学校への常動スクールカウンセラーの配置に向け、市長がリーダーシップを発揮して、市内外の大学にスクールカウンセラーの養成を求めている。
答弁 一人の子も死なせない名古屋をどうつくっていくかということは、私の最大の課題である。スクールカウンセラーを養成するためには、まず養成する人を育てないといけないため、いろいろなところに頼んでいきたい。(河村市長)
<その他の質問項目>
新型コロナウイルス感染症予防対策、コロナ禍における本市の経済対策、名古屋市議会の議員の議員報酬の特例に関する条例の制定 など

田辺 雄一 議員 (公明)

市立学校における「生理の貧困」への対応

質問 金銭的理由で生理用品の購入に苦労する等、コロナ禍において社会問題となった「生理の貧困」の解消に向け、市立学校のトイレへ生理用品を配備する考えは。
答弁 経済的にお困りの生徒は様々な問題を抱えていることが考えられ、保健室で生理用品を渡すことで教員が関わり、支援できるようにすることに意義があると考えている。トイレへの配備については試行的に実施し、保健室での対応を含めて今後の対応を検討したい。(教育長)
<その他の質問項目>
新型コロナウイルスワクチンの接種における障害者等に寄り添った対応、生理用品の区役所トイレへの配備、コロナ禍での学校におけるオンラインの活用 など

岡田 ゆき子 議員 (共産)

市長マニフェストにおける「大学生の貧困対策」

質問 先の市長選におけるマニフェストでは、大学生の貧困が問題となっており、生活用品の支援を検討するとされているが、市長の大学生の貧困対策に関する考えは。
答弁 大学生の貧困について、なんとか応援できないか考えている。仕事がなければいけないので、ナゴヤ信長徳政プロジェクトで企業に融資し、学生のバイト先を守っていると思っているが、もっとできることはないか、奨学金などは一回よく考えたい。(河村市長)
<その他の質問項目>
新型コロナウイルス感染症から市民の命を守るためのPCR検査のさらなる拡充、敬老パスの利用回数制限、小学校給食費の無料化 など

6月25日

赤松 てつじ 議員 (民主)

加害者プログラムの実施によるDV被害者支援

質問 DV被害者支援の充実に向け、加害者への更生プログラムを実施する体制構築に取り組む考えは。
答弁 国の検討状況を注視しながら、本市において加害者プログラム実施体制を構築するため、関係機関を含めた検討会議を立ち上げていく。(子ども青少年局長)

中川 あつし 議員 (減税)

下水道マンホールふたを活用したPR

質問 反響のあったマンホールふたの販売を含め、下水道事業の魅力発信、PR企画に取り組む考えは。
答弁 今後の販売は適したふたを選定・確保し検討する。また、マンホールふたを活用したイベント等を検討し、下水道全般のPRにつなげたい。(上下水道局長)



本市の下水道マンホールふた

木下 優 議員 (公明)

令和6年4月開校の高等特別支援学校

質問 新たに開校する特別支援学校における専門的な職業教育の具体的な内容は。
答弁 5つの専門コースを設け、障害者の就労に理解と見識のあるアドバイザー企業から助言等をいただく新たな企業連携の仕組みを構築していきたい。(教育長)

斎藤 たかお 議員 (自民)

リア開業に向けた名古屋駅周辺まちづくり

質問 名古屋駅周辺まちづくりに係る事業費と、その財源確保に対する考えは。
答弁 全体として2千億円の事業費を目安としており、国、県との協力はもとより、基金の活用など様々な方策を図って財源確保に努めたい。(住宅都市局長)

久田 邦博 議員 (民主)

名古屋市役所における女性活躍推進

質問 女性活躍推進のため、働きながら安心して出産・子育てできる環境づくりを一層進めるべきでは。
答弁 代替職員を配置する制度の充実を図るなど、安心して仕事と子育てが両立できる環境整備をより一層進め、更なる女性の活躍推進につなげたい。(総務局長)

豊田 薫 議員 (減税)

安心・安全に自転車を利用できる環境の整備

質問 安心・安全に自転車を利用できる環境整備に向け、どのように自転車通行空間の整備を進めていくのか。
答弁 歩行者や自転車が集中する箇所にて優先エリアを設定し、ルール等を周知する路面標示の整備や、歩行者等と通行位置を分離する整備を行う。(緑政土木局長)

近藤 和博 議員 (公明)

ユニバーサルデザインによるインクルーシブな公園整備

質問 アジアパラ競技大会に向けて、鶴舞公園にユニバーサルデザインを導入した遊び場を整備する考えは。
答弁 関係部局と連携し、来年度に調査や計画づくりに着手し、アジアパラ競技大会の開催が検討されている2026年を目標に取り組みしたい。(緑政土木局長)



砧公園(東京都)のユニバーサルデザインを導入した遊具

服部 しんのすけ 議員 (自民)

「表現の不自由展・その後」に係る本市施設の使用許可

質問 市長のこれまでの主張を踏まえると、市民ギャラリー栄における「表現の不自由展・その後」の開催は、公序良俗上問題があるなど条例の規定に抵触するのでは。
答弁 トリエンナーレは県市の主催事業だったが、今回は場所貸しだけで根本的に違うと考える。(河村市長)

6月28日

橋本 ひろき 議員 (民主)

コロナ禍における新たな避難所のあり方

質問 災害時において、ラブホテルを避難所に加えるなど、民間事業者との連携を進めていく考えは。
答弁 従来の避難所の環境整備を進めるとともに、民間施設を活用する仕組みを速やかに構築し、新たな避難所の確保を進めていきたい。(防災危機管理局長)

沢田 ひとみ 議員 (減税)

災害に備えた備蓄の推進

質問 災害に備えた備蓄の推進のため、家庭状況に応じた備蓄品が分かるような専用サイト等を開設しては。
答弁 他都市の事例を参考にしつつ、家庭状況に応じて必要な備蓄品目や数量を自動で計算できるツールを提供できるよう検討したい。(防災危機管理局長)

さかい 大輔 議員 (公明)

ヤングケアラーの実態把握と支援に向けた体制の構築

質問 社会的認知度が低く、問題が表面化しにくいヤングケアラーの調査や支援に向けた体制整備の考えは。
答弁 関係機関が相互に連携し、一体となった支援を行う必要があるため、関係局による連絡調整の場を設けるよう検討したい。(子ども青少年局長)

丹羽 ひろし 議員 (自民)

藤が丘駅周辺高架構造物耐震補強工事に係る訴訟

質問 耐震補強工事により土地の明け渡しを求められる店舗等事業者の中には、事情をほとんど知らない方もいる。庶民派市長として一回話を聞きに行ってみては。
答弁 話し合うのは結構だが、議会で決めてもらうなど、そういうステップがあれば伺いたい。(河村市長)

Table with 2 columns: Party Name and Member Name. Includes Self-Democratic Party, Democratic Party, Tax Reduction Party, and others.

森 ともお 議員 (民主)

名古屋版図柄入り自動車ナンバープレートの導入

質問 名古屋地域の魅力向上・観光振興に向け、名古屋版図柄入りナンバープレートの導入を検討しては。
答弁 地域全体の魅力向上に繋がるよう、実現に向けて、本市が主体となって関係市町村への呼びかけを行いたい。(観光文化交流局長)



他都市の図柄入りナンバープレート

河本 ゆうこ 議員 (減税)

保育園の臨時休園への対応

質問 新型コロナウイルス感染症に伴う保育園の臨時休園により仕事を休まざるを得ず、収入が減った保護者に対し、市独自の支援制度を創設する考えは。
答弁 なんとかお母ちゃんを応援する方法を考えるようにということで、当局に指示をした。(河村市長)

浅井 正仁 議員 (自民)

学校給食におけるオーガニック食材の導入

質問 オーガニック給食の推進に向けて、オーガニックバナナを学校給食で提供する考えは。
答弁 オーガニックバナナについては、今秋より新たに給食の献立として提供したいと考えており、引き続き、導入可能な食材について検討を進めたい。(教育長)



現在の学校給食